



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月5日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 2674 URL <https://www.hardoff.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	5,965	26.5	352	301.9	382	200.7	349	419.6
2021年3月期第1四半期	4,716	△4.4	87	△67.7	127	△62.4	67	△76.0

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 374百万円 (62.0%) 2021年3月期第1四半期 231百万円 (△57.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	25.21	—
2021年3月期第1四半期	5.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	17,863	12,927	72.1
2021年3月期	18,105	13,039	71.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 12,880百万円 2021年3月期 12,996百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,750	22.2	520	50.3	575	50.7	400	84.4	28.82
通期	24,000	12.8	1,200	50.8	1,300	46.6	700	101.1	50.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	13,954,000株	2021年3月期	13,954,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	73,979株	2021年3月期	73,979株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	13,880,021株	2021年3月期1Q	13,403,119株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計方針の変更)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が継続しており、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しています。このような状況下、当社では「リアルタイム実行～基本、楽しむ、そして笑顔に～」を年度テーマとして掲げ、人財育成の強化や買取チャネルの拡大に取り組んでおります。首都圏出張買取センターの開設や、未出店地域への期間限定出店買取といった取り組みを通じ、リユース事業の要である買取の力を強化すべく努めております。

当第1四半期連結累計期間のリユース店舗の出店につきましては、直営店3店舗を新規出店し、FC加盟店2店舗を閉店いたしました。以上の結果、リユース店舗数は直営店は392店舗、FC加盟店は522店舗となり、合計914店舗となりました。

当第1四半期連結会計期間末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位：店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース 合計	ブックオン
直営店	130 (+1)	122 (+2)	22 (±0)	11 (±0)	47 (±0)	4 (±0)	51 (±0)	5 (±0)	392 (+3)	3 (±0)
FC加盟店	232 (±0)	200 (▲2)	3 (±0)	5 (±0)	74 (±0)	1 (±0)	—	7 (±0)	522 (▲2)	—
合計	362 (+1)	322 (±0)	25 (±0)	16 (±0)	121 (±0)	5 (±0)	51 (±0)	12 (±0)	914 (+1)	3 (±0)

(注) 1. ( ) 内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社ハードオフファミリーおよび株式会社エコプラスが運営する店舗は直営店に含めておりません。

3. 子会社のECO TOWN HAWAII INC.、台湾海徳沃福股份有限公司およびECO TOWN USA INC. が運営する店舗は、海外直営店に含めております。

第1四半期連結累計期間の経営成績は、既存店売上高が5.9%増と好調に推移しました。また、前年第3四半期より連結開始した子会社株式会社エコプラスの売上高の寄与により、全社売上高は5,965百万円(前年同期比26.5%増)となりました。

利益面におきましては、売上総利益率が0.8%ポイント改善し、売上総利益は28.0%増、販売費及び一般管理費は20.4%増となった結果、営業利益は352百万円(前年同期比301.9%増)、経常利益は382百万円(前年同期比200.7%増)となりました。また、投資有価証券売却益97百万円を特別利益として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は349百万円(前年同期比419.6%増)とそれぞれ大幅増益を確保いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は9,013百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が250百万円減少し、商品が141百万円増加したことによるものであります。固定資産は8,849百万円となり、前連結会計年度末に比べ187百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が21百万円増加、無形固定資産が17百万円増加したことおよび投資その他の資産が226百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は17,863百万円となり、前連結会計年度末に比べ242百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,831百万円となり、前連結会計年度末に比べ132百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が200百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,104百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は4,935百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は12,927百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円減少いたしました。これは主に剰余金の配当485百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は72.1%(前連結会計年度末は71.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月11日の「2021年3月期決算短信」で公表した第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,197,245	1,946,475
売掛金	774,764	788,374
商品	5,618,336	5,759,991
仕掛品	459	1,253
その他	480,456	519,628
貸倒引当金	△2,312	△2,192
流動資産合計	9,068,949	9,013,529
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	2,005,505	2,019,814
土地	970,044	970,044
建設仮勘定	8,855	—
その他(純額)	343,970	360,418
有形固定資産合計	3,328,376	3,350,277
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア仮勘定	17,022	7,304
その他	521,330	548,558
無形固定資産合計	538,353	555,862
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,436,524	2,244,397
その他	2,744,294	2,709,654
貸倒引当金	△10,685	△10,375
投資その他の資産合計	5,170,133	4,943,677
固定資産合計	9,036,863	8,849,817
資産合計	18,105,812	17,863,346

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	32,981	15,733
短期借入金	1,980,000	2,070,000
未払法人税等	271,917	70,939
賞与引当金	—	128,061
その他	1,679,109	1,546,328
流動負債合計	3,964,008	3,831,062
固定負債		
資産除去債務	433,437	446,434
その他	668,829	658,041
固定負債合計	1,102,267	1,104,476
負債合計	5,066,275	4,935,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,895,362	1,895,362
利益剰余金	8,960,344	8,824,290
自己株式	△37,603	△37,603
株主資本合計	12,494,378	12,358,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	536,233	544,042
為替換算調整勘定	△34,487	△22,286
その他の包括利益累計額合計	501,745	521,755
非支配株主持分	43,412	47,727
純資産合計	13,039,536	12,927,807
負債純資産合計	18,105,812	17,863,346

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,716,815	5,965,764
売上原価	1,492,823	1,837,700
売上総利益	3,223,991	4,128,064
販売費及び一般管理費	3,136,319	3,775,748
営業利益	87,671	352,315
営業外収益		
受取利息	815	602
受取配当金	24,845	14,785
受取地代家賃	5,100	7,653
持分法による投資利益	1,986	—
リサイクル収入	7,190	6,883
その他	6,576	3,437
営業外収益合計	46,514	33,363
営業外費用		
支払利息	3,607	2,980
支払手数料	3,215	—
その他	144	158
営業外費用合計	6,967	3,138
経常利益	127,218	382,540
特別利益		
投資有価証券売却益	—	97,196
負ののれん発生益	13,382	—
特別利益合計	13,382	97,196
特別損失		
投資有価証券評価損	13,365	—
特別損失合計	13,365	—
税金等調整前四半期純利益	127,235	479,737
法人税、住民税及び事業税	22,690	76,918
法人税等調整額	37,474	50,830
法人税等合計	60,164	127,749
四半期純利益	67,071	351,988
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△289	2,012
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,360	349,975



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	67,071	351,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182,560	7,808
為替換算調整勘定	△18,582	14,503
その他の包括利益合計	163,978	22,312
四半期包括利益	231,049	374,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,166	369,985
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,116	4,315

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、顧客への販売におけるポイントの付与について、従来販売費および一般管理費として計上していましたが、売上の値引きとして収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当第1四半期会計期間の期首より前までに従来の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、当該会計方針の変更が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。